

路地百選推薦書【No. 209】

推薦者氏名：鈴木 隆男

| | |
|----------------|--------------|
| 推薦する路地（のまち）の名称 | 銚子市外川の路地 |
| 所在地 | 千葉県銚子市外川町二丁目 |

【推薦する理由（路地のよいところ）】

外川の町は、銚子電気鉄道線の外川駅（とかわえき）の千葉県銚子市外川町二丁目にある同線の終着駅の町です。千葉県銚子市にある漁港の町で、銚子市の南部に位置し、背後に台地があり集落は斜面にあります。南から北（上から見ると逆）に向かい長屋通り、新浦通り、一条通り、一心通り、本浦通り、条坊通りなどが港から大地に向かい走っています。これらの通りと交わるように東西に路地があります。これらは南北の通りに出るための路地です。

外川ミニ郷土資料館（入場無料） 外川駅より徒歩1分。

外川の魅力を伝えようと、地元の有志によって場所を無償提供し、資料を集めて開設された資料館（情報ステーション）です。外川の観光地案内や歴史、銚子電気鉄道線の写真などを展示しています。

【写真添付】



上：石畳の坂の路地 遠くに海が見える。

左右：石畳の路地。

右下：気が生い茂る路地、

左下：外川ミニ郷土資料館



| 路地 | 面積 | 約 | h a | 路地の延長 | 約 | m |
|----------|-------------|---|-----|-------|---|---|
| 路地のまちの概要 | まちの成り立ち、特色等 | 外川は江戸時代初期、1658年（万治元年）紀州有田郡広村出身の崎山治郎右衛門によって外川漁港とともに漁師の町として同時に開かれた町です。漁港から見ると緩い斜面に碁盤の目状に整った区割りがされているのが特徴になっています。狭い大地の斜面に町を築いたため、段々畑のような街並みとなっていて、東西の通路として路地が構成されています。 | | | | |

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。